



# 銀杏 《 愛校 自主自律 》

～生徒一人一人が主役を果たす、「生徒が育つ学校」の創造～

宮内中学校 学校だより

## 宮中生の誇りを櫻(たすき)に込めて、

## 県中学校駅伝競走大会地区予選会に果敢に挑戦！

5月16日(火)、東置賜地区中学校5校の代表選手が集まり、県中駅伝の地区予選会が行われました。選手の選考に自ら名乗りを上げた本校代表選手は、限られた期間と時間を駆使して練習に励み、本番に臨みました。結果は男女とも5位でしたが、最後まであきらめることなく、そして精一杯の声援をおくりながら仲間との絆を深めました。また、3年の手塚宙夢さんが、区間賞に輝き、宮中生としての誇りをみせてくれました。



選手の皆さん、本当にお疲れさまでした。  
 ここで見せてくれたエネルギー・団結力・  
 仲間との熱い絆を、地区総体に向けてさら  
 に膨らませてください！！



# 日頃の成果を確かめる、“前期中間テスト”を迎えます!

## 6月の主な予定

- 6日(火):生徒朝会
- 7日(水):チャレンジテスト数学
- 9日(金):宮中校区児童生徒  
連絡協議会(宮中)
- 13日(火):全校朝会
- 14日(水):チャレンジテスト英語  
:地区総体壮行式  
:各部写真撮影
- 16日(金):内科検診(1年、2-2・3)
- 17・18日(土・日)  
:東置賜地区総合体育大会
- 19・20日(月・火):振替休業日
- 21日(水):Super Wednesday  
:チャレンジテスト国語  
:大会結果報告会
- 22日(木):生徒会専門委員会
- 26・27日(月・火):テスト前学習会
- 28日(水):前期中間テスト
- 30日(金):全校道徳



“文武両道”よく耳にする言葉ですが、中学生である今の皆さんにとって、また、特に地区総体を迎える3年生にとっては、とても大事にしてほしい言葉でもあります。

地区総体を目前に控えながらも、今月末に行われる”前期中間テスト”は、今年度最初の定期テストであり、進路実現に向けて、とても大切なテストでもあります。

だからこそ、「ユメカナ手帳」を使いこなしながら、計画的に文武両道を極めながら生活する6月にしてほしいと考えています。

今、3年生のフロアには、「完全燃焼」の文字とともに、地区総体への決意が刻まれ始めています。学習も同じように、具体的なゴールの姿を明確に言葉に表し、それを一つ一つ具現化していくことが、目標達成には欠かせません。

ぜひ、文武両道を果たしながら、自分の夢を叶えることができるよう心と身体を鍛える6月を目指してください。

そして「全員が、満点笑顔」になることを楽しみにしています。



## 6月14日(水)に「地区総体壮行式」を行います!

すでに、ご案内を差し上げておりますが、6月17日(土)・18日(日)に行われる東置賜地区総体に向けた壮行式を本校体育館にて行います。

平日のお忙しい中かと思いますが、ぜひ、選手の雄姿をご覧いただくとともに、目標達成に向けた決意表明とチームワークに激励を賜ればと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。



## 【校長の独り言...】

六月を迎え、日々の学習にも諸活動にも仲間と協力し合いながら穏やかな関係を深めて頑張ろうとする宮中生の姿が、とても自然な流れの中で感じられるようになっていきます。このことは、校内生活の充実だけでなく、質の高い日常生活や社会生活にもつながる、人としてのあり方生き方を高めるためにも大切な要素の一つだと感じています。とっても、嬉しいことです...

先日、ある会議で、「ハーシの社会的絆(きずな)理論」というものをお聞きしました。それは、「多くの人はなぜ非行や犯罪に走らないのか」を説明したものです。人は皆、潜在的に非行や犯罪に走る危険性を有している。しかし、それをコントロール(抑止)する「何か」があるから、多くの人は非行に走らないというものです。

その「何か」とは、①身近な親しい人に対する愛情や尊敬の気持ち【愛着】があり、②社会のルールや法律などに従うべきだという【信念】を持っていて、そして、③積み上げてきたもの(勉強・キャリア・信頼・努力)を無駄にしたいくない【投資】し、そのための居場所がある。さらに、④充実した生活を送っており、非行や犯罪のことを考える暇はない【巻込】し、何より目標を持っている。という四つの絆の存在が、その「何か」の正体なのだそうです。

昨年から、「ユメカナ手帳」を使い、学習面でも生活面でも部活動面でも一人一人の夢の実現に向けて、自分のペースで努力を重ねる宮中生。その力を、社会的にも広げ、平和で穏やかで心豊かな社会を創る人材として羽ばたいてほしいと願っています。

